

2026年3月31日

各位

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社
代表取締役社長 亀田 信吾
(コード番号：3823 東証スタンダード)
問合せ先：管理本部総務部長 副島 博
電話番号：(03) 4405-5460

当社子会社代表取締役 小室哲哉氏、理化学研究所客員主管研究員として
AI 技術を活用した校歌制作プロジェクトに参画

当社子会社 Pavilions 株式会社（東京都港区、代表取締役：小室哲哉）および株式会社 SOUND PORT（東京都港区、代表取締役：小室哲哉）の代表取締役である小室哲哉氏が、国立研究開発法人理化学研究所（以下「理研」）の客員主管研究員として、AI 技術を活用した校歌制作プロジェクトに参画しましたことをお知らせいたします。

記

1. プロジェクト概要

本プロジェクトは、理研の浜中雅俊チームディレクターらの研究チームが中心となり、2026年4月に三重県桑名市で開校する小中一貫校「桑名市立多度学園」の校歌を、AI 技術を取り入れて制作したものです。小室氏は理研の客員主管研究員として本プロジェクトに協力し、AI が生成した4曲の候補の中から校歌にふさわしい1曲を選定する役割に参加いたしました。

2. 制作プロセス

(1) 作詞

キーワードから歌詞を生成する AI モデルを活用。人間が編集したあと、AI が再度歌詞を生成するやりとりを繰り返して完成度を高めました。

(2) 作曲

人間の作曲家が作った曲をもとに、一部を AI が提案する旋律に書き換えていくシステムを構築。桑名市の子どもたちが同システムを使って素材を制作しました。

(3) 絞り込み・仕上げ

歌詞と旋律の調和具合を調べる九州大学の AI 技術で絞り込み、東京芸術大学の作曲家が4曲の候補曲を仕上げました。小室氏が校歌にふさわしい1曲の最終選定に参加しています。

3. 参画機関

国立研究開発法人理化学研究所：プロジェクト統括・AI 作曲システム開発

九州大学：歌詞と旋律の調和分析 AI 技術

東京芸術大学：候補曲の仕上げ（作曲）

桑名市立多度学園の児童生徒：AI システムを活用した旋律素材の制作



4. 小室哲哉氏について

小室哲哉氏は、当社子会社である Pavilions 株式会社および株式会社 SOUND PORT の代表取締役を務めています。当社グループでは、3 人組ガールズ音楽ユニット「OVAL SISTEM」のプロデュース、DMM ショートドラマ「地下アイドルの方程式」の総合プロデュースなど、音楽・エンターテインメント事業を展開しています。

【Pavilions 株式会社】

所在地：東京都港区

代表者：代表取締役 小室哲哉

事業内容：音楽、エンターテインメント事業の企画制作等

【株式会社 SOUND PORT】

所在地：東京都港区

代表者：代表取締役 小室哲哉

事業内容：著作権、出版権、特許権、商標権等の保有及び管理等

【THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社】

所在地：東京都新宿区愛住町22 第3山田ビル

設立：2004年7月 上場：2006年10月 東証スタンダード（3823）

代表者：代表取締役社長 亀田 信吾

事業内容：新規事業の立ち上げ支援、M&A・投資戦略、子会社への経営指導

URL：<https://twhdc.co.jp>

以 上